

## 和気あいあい、楽しいイベント



かえる未来ときわ実行委員会主催のイベントが3月15日、常葉公民館で開かれました。園児や小学生を中心に60人が参加し、カルタとり大会や餅つき、ビンゴゲームを楽しみました。

カルタとり大会では年齢別に3チームに分かれ、白熱した札とりが繰り広げられました。それぞれの優勝者には実行委員長とカブトンから賞品が贈られました。

また、子どもたち全員とカブトンと一緒に大きな臼と千本きねを使い餅をつきました。ついた餅は雑煮ときな粉餅にして、参加者全員に振る舞われました。ビンゴゲームでも盛り上がり、子どもたちは楽しいひと時を過ごしました。

## 笑顔が魅力の英語指導助手



わかくさ幼稚園の26年度英語指導助手が着任し、4月4日、富塚市長を表敬訪問しました。

アメリカ合衆国から新たに3人が来日し、昨年度の9人と合わせ12人が市役所を訪れました。一人一人が自己紹介した後、英語指導助手の全員が整列して震災復興ソングの「花が咲く」の英語バージョンをアカペラで披露しました。

富塚市長は「素晴らしいハーモニーに感動しました。市内の子どもたちが

生の英語に触れることは貴重な経験であり、英語力の向上に大きく貢献いただいていることに感謝申し上げます」とあいさつしました。来日した感想や食べ物のお話で盛り上がり、和やかに歓談しました。わかくさ幼稚園の牧公介園長と川合さん、大久保さんが同行しました。

## 田村市と小野町の桜が切手に



小沢の桜や永泉寺の桜など市内の桜と小野町の夏井千本桜を印刷した「オリジナル フレーム切手」の販売を記念し、贈呈式が4月15日に市役所で行われました。

日本郵便(株)東北支社から6人の局長などが訪れ、荒木郡山麓山郵便局長が

富塚市長にフレーム切手「小野町夏井千本桜 田村市の桜」を手渡しました。

切手は1シート1,230円で、82円切手が10枚入り。4月10日から市内と三春町、小野町、郡山市の郵便局で取り扱い、1,000部の予定で販売されました。

## 佐藤健さんが厚生労働大臣特別表彰



大越町の佐藤健さんが厚生労働大臣特別表彰を受賞し、4月15日に市役所で富塚市長から伝達されました。

佐藤さんは平成10年12月から大越町民生児童委員協議会の会長を務め、17年12月からは市民生児童委員連絡協議会の会長として地域福祉に尽力するなど、多年にわたり民生委員・児童委員として社会福祉の増進に貢献されました。

## きれいな川と水のために

さくら湖流域共同ネットワーク主催のクリーンアップ作戦が4月5日、市役所近くの大滝根川沿いで行われました。

この活動は快適に花見を楽しんでもらおうと、さくら湖周辺で毎年実施しており、大滝根川沿いでの活動は今年で2回目になりました。参加した皆さんは、桜のつぼみが膨らみ始めた河川周辺で清掃活動し、心地よい汗を流しました。



## 楽しく笑顔で学んだ1年間



福寿草大学第6回定例講座が3月6日、都路公民館で開かれました。今回は都路保健委員会との合同事業で、都路診療所の家田正寿所長が「今日からできる健康管理」と題して講演。全員が真剣なまなざしで耳を傾けました。

講座終了後の閉校式では、館長から4人に精勤賞、全員に修了証書が手渡され、受講生は笑顔で1年間の学習を終えました。

## 無事故・無違反を誓い出動式



春の全国交通安全運動出動式が4月4日、市総合体育館で行われ、田村地方の関係者約90人が交通事故ゼロの誓いを新たにしました。

式では要田小学校1年生

の長沢優奈さんが「みんなで力を合わせて交通事故ゼロを目指します」と元気に交通安全宣言しました。あぶくま太鼓紅組が勇壮な演奏を披露し、式終了後、パトカーなど車両約20台が関係者に見送られ、市内中心部のパトロールに出発しました。